



2024年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

東・福

上場会社名 株式会社大分銀行

上場取引所

コード番号 8392

URL <https://www.oitabank.co.jp/>

代表者（役職名）取締役頭取

（氏名）後藤 富一郎

問合せ先責任者（役職名）執行役員総合企画部長

（氏名）浜田 法男

（TEL）097-534-1111

四半期報告書提出予定日 2023年11月27日

配当支払開始予定日

2023年12月8日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	37,331	△1.8	4,411	△1.2	3,210	12.8
2023年3月期中間期	38,017	35.7	4,464	△5.5	2,845	△21.1

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 7,479百万円(-%) 2023年3月期中間期 △10,841百万円(-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	203.31	202.01
2023年3月期中間期	180.35	179.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	4,458,247	194,258	4.4
2023年3月期	4,324,388	187,520	4.3

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 193,937百万円 2023年3月期 187,205百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2024年3月期	—	45.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	68,100	△6.6	8,100	3.9	5,400	△0.2
						341.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期中間期	16,243,634株	2023年3月期	16,243,634株
② 期末自己株式数	2024年3月期中間期	442,609株	2023年3月期	460,533株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年3月期中間期	15,792,931株	2023年3月期中間期	15,778,966株

(個別業績の概要)

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	31,768	△3.2	3,743	△5.7	2,769	△10.9
2023年3月期中間期	32,825	43.2	3,971	△3.3	3,108	△3.1
	1株当たり 中間純利益					
	円 銭					
2024年3月期中間期	175.35					
2023年3月期中間期	197.03					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	4,441,266	178,565	4.0
2023年3月期	4,308,521	172,288	4.0

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 178,311百万円 2023年3月期 172,042百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	56,900	△8.2	7,000	7.4	4,600	△10.8	291.27

※中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	10
(3) 中間株主資本等変動計算書	11

※2024年3月期第2四半期決算補足説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2023年度上半期の国内経済は、資源高の影響を一部で受けつつも、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し個人消費が回復したことなどから、緩やかに回復しております。設備投資は、部品の供給制約の影響が緩和され、人手不足に対応したデジタル関連の投資や脱炭素化に向けた研究開発投資を中心に、着実な増加が続きました。生産活動は、海外景気の減速の影響から横ばい圏内の動きとなり、個人消費は、新型コロナウイルス感染症の5類移行や賃上げの動きによって、緩やかに増加しております。住宅投資は、住宅価格の上昇などから弱含み、公共投資は、緩やかに増加しました。有効求人倍率は、横ばい圏内の動きとなりました。金融市場の動向について、まず株式は円安進行を背景に堅調に推移していましたが、上期後半にかけては海外景気減速懸念から上値の重い展開となりました。為替について円は、日本銀行の緩和的な政策を受け、他の主要通貨に対して軟調に推移しました。長期金利は、日本銀行のイールドカーブコントロールの修正により、上昇基調で推移しております。

県内経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行などを背景に、緩やかに回復しました。設備投資は、製造業で大規模な設備投資が行われることから、前年度を上回っております。生産活動は、高水準で推移しました。個人消費は、外出機会の増加に伴い、持ち直しております。住宅投資は、持家に弱さがみられており、弱い動きとなっております。観光は国内客に加えインバウンド客も増加しており、回復しております。公共投資は高水準で推移しました。有効求人倍率は高水準を保っており、持ち直し基調にあります。

このような経済環境の中で、当行グループは積極的な営業活動を展開し、業績向上に努めました結果、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、貸出金利息及び株式等売却益が増加したものの、国債等債券売却益の減少等により、前年同期比6億85百万円減少し、373億31百万円となりました。

一方、経常費用は、外貨調達コスト及び物件費が増加したものの、国債等債券売却損の減少等により、前年同期比6億32百万円減少し、329億19百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比53百万円減少し、44億11百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比3億65百万円増加し、32億10百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債等の状況)

・預金等

預金及び譲渡性預金の合計残高は、法人預金、公金預金及び個人預金の増加により、前連結会計年度末対比547億円増加し、3兆5,950億円となりました。

・貸出金

貸出金残高は、事業性貸出金及び個人ローンの増加により、前連結会計年度末対比265億円増加し、2兆1,186億円となりました。

・有価証券

有価証券残高は、その他の証券、地方債及び国債の減少により、前連結会計年度末対比428億円減少し、1兆3,453億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表しました業績予想につきましては、銀行単体において、株式等売却益、貸出金利息及び有価証券利息配当金等が当初予想を上回る見込みとなったこと等から、以下のとおり修正しております。

①2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	63,200	7,800	5,200
今回修正予想 (B)	68,100	8,100	5,400
増減額 (B-A)	4,900	300	200
増減率 (%)	7.8	3.8	3.8
(ご参考)前期実績(2023年3月期)	72,905	7,796	5,409

②2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	52,100	6,800	4,500
今回修正予想 (B)	56,900	7,000	4,600
増減額 (B-A)	4,800	200	100
増減率 (%)	9.2	2.9	2.2
(ご参考)前期実績(2023年3月期)	62,010	6,515	5,156

業績予想の前提として、日経平均株価を29,000円～36,000円、与信費用を連結△1億円、単体△5億円と予想しております。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	725,874	866,761
コールローン及び買入手形	2,537	2,991
買入金銭債権	3,310	2,850
金銭の信託	3,991	3,991
有価証券	1,388,202	1,345,364
貸出金	2,092,111	2,118,645
外国為替	4,331	3,983
リース債権及びリース投資資産	16,022	15,917
その他資産	54,031	65,891
有形固定資産	30,286	29,979
無形固定資産	689	608
退職給付に係る資産	9,085	8,967
繰延税金資産	10,412	8,557
支払承諾見返	10,218	9,371
貸倒引当金	△26,717	△25,633
資産の部合計	4,324,388	4,458,247
負債の部		
預金	3,445,070	3,468,450
譲渡性預金	95,248	126,576
売現先勘定	47,902	59,623
債券貸借取引受入担保金	83,698	122,240
借入金	388,765	423,559
外国為替	37	57
その他負債	52,993	41,230
賞与引当金	1,114	1,129
退職給付に係る負債	6,825	6,739
役員退職慰労引当金	27	28
睡眠預金払戻損失引当金	879	910
繰延税金負債	12	3
再評価に係る繰延税金負債	4,074	4,067
支払承諾	10,218	9,371
負債の部合計	4,136,868	4,263,988
純資産の部		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,768	13,768
利益剰余金	151,743	154,133
自己株式	△2,078	△1,996
株主資本合計	183,031	185,503
その他有価証券評価差額金	△2,941	1,113
繰延ヘッジ損益	△454	△220
土地再評価差額金	8,124	8,115
退職給付に係る調整累計額	△554	△573
その他の包括利益累計額合計	4,173	8,434
新株予約権	246	254
非支配株主持分	68	66
純資産の部合計	187,520	194,258
負債及び純資産の部合計	4,324,388	4,458,247

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	38,017	37,331
資金運用収益	21,311	21,771
(うち貸出金利息)	10,842	12,010
(うち有価証券利息配当金)	10,158	9,478
役務取引等収益	4,593	4,707
その他業務収益	9,939	6,409
その他経常収益	2,172	4,442
経常費用	33,552	32,919
資金調達費用	536	2,016
(うち預金利息)	70	113
役務取引等費用	904	1,068
その他業務費用	18,005	15,147
営業経費	13,436	14,255
その他経常費用	669	431
経常利益	4,464	4,411
特別利益	2	8
固定資産処分益	2	8
特別損失	188	49
固定資産処分損	67	49
減損損失	120	—
税金等調整前中間純利益	4,279	4,371
法人税、住民税及び事業税	1,300	1,130
法人税等調整額	132	30
法人税等合計	1,432	1,160
中間純利益	2,846	3,211
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	2,845	3,210

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	2,846	3,211
その他の包括利益	△13,688	4,268
その他有価証券評価差額金	△11,673	4,053
繰延ヘッジ損益	△1,954	233
退職給付に係る調整額	△59	△19
中間包括利益	△10,841	7,479
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△10,843	7,480
非支配株主に係る中間包括利益	1	△1

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,768	147,390	△2,122	178,634
当中間期変動額					
剰余金の配当			△630		△630
親会社株主に帰属する 中間純利益			2,845		2,845
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△22		45	22
土地再評価差額金の取崩			63		63
利益剰余金から 資本剰余金への振替		22	△22		—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,255	44	2,300
当中間期末残高	19,598	13,768	149,645	△2,077	180,935

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	9,141	1,673	8,353	△18	19,149	220	67	198,072
当中間期変動額								
剰余金の配当								△630
親会社株主に帰属する 中間純利益								2,845
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								22
土地再評価差額金の取崩								63
利益剰余金から 資本剰余金への振替								—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△11,674	△1,954	△63	△59	△13,752	25	1	△13,725
当中間期変動額合計	△11,674	△1,954	△63	△59	△13,752	25	1	△11,425
当中間期末残高	△2,533	△281	8,290	△78	5,397	246	68	186,647

当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,768	151,743	△2,078	183,031
当中間期変動額					
剰余金の配当			△789		△789
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,210		3,210
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△41		82	41
土地再評価差額金の取崩			9		9
利益剰余金から 資本剰余金への振替		41	△41		—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,389	81	2,471
当中間期末残高	19,598	13,768	154,133	△1,996	185,503

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	△2,941	△454	8,124	△554	4,173	246	68	187,520
当中間期変動額								
剰余金の配当								△789
親会社株主に帰属する 中間純利益								3,210
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								41
土地再評価差額金の取崩								9
利益剰余金から 資本剰余金への振替								—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	4,055	233	△9	△19	4,260	8	△1	4,267
当中間期変動額合計	4,055	233	△9	△19	4,260	8	△1	6,738
当中間期末残高	1,113	△220	8,115	△573	8,434	254	66	194,258

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	725,866	865,489
コールローン	2,537	2,991
買入金銭債権	3,310	2,850
金銭の信託	3,991	3,991
有価証券	1,392,387	1,349,483
貸出金	2,098,204	2,125,601
外国為替	4,331	3,983
その他資産	42,980	53,977
その他の資産	42,980	53,977
有形固定資産	29,403	29,073
無形固定資産	573	496
前払年金費用	9,540	9,517
繰延税金資産	9,140	7,309
支払承諾見返	10,216	9,369
貸倒引当金	△23,963	△22,869
資産の部合計	4,308,521	4,441,266
負債の部		
預金	3,455,769	3,478,431
譲渡性預金	99,648	130,976
売現先勘定	47,902	59,623
債券貸借取引受入担保金	83,698	122,240
借入金	383,027	418,009
外国為替	37	57
その他負債	43,721	31,774
未払法人税等	341	554
リース債務	263	242
資産除去債務	443	385
その他の負債	42,673	30,592
賞与引当金	1,047	1,059
退職給付引当金	6,210	6,179
睡眠預金払戻損失引当金	879	910
再評価に係る繰延税金負債	4,074	4,067
支払承諾	10,216	9,369
負債の部合計	4,136,233	4,262,700
純資産の部		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	10,582	10,582
資本準備金	10,582	10,582
利益剰余金	139,287	141,235
利益準備金	10,431	10,431
その他利益剰余金	128,856	130,804
固定資産圧縮積立金	84	84
別途積立金	122,830	126,330
繰越利益剰余金	5,942	4,390
自己株式	△2,078	△1,996
株主資本合計	167,389	169,419
その他有価証券評価差額金	△3,017	997
繰延ヘッジ損益	△454	△220
土地再評価差額金	8,124	8,115
評価・換算差額等合計	4,652	8,891
新株予約権	246	254
純資産の部合計	172,288	178,565
負債及び純資産の部合計	4,308,521	4,441,266

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	32,825	31,768
資金運用収益	20,777	21,215
(うち貸出金利息)	10,305	11,451
(うち有価証券利息配当金)	10,161	9,481
役務取引等収益	4,171	4,263
その他業務収益	5,450	1,783
その他経常収益	2,425	4,506
経常費用	28,854	28,025
資金調達費用	526	2,004
(うち預金利息)	70	113
役務取引等費用	904	1,068
その他業務費用	14,056	11,038
営業経費	12,712	13,495
その他経常費用	653	417
経常利益	3,971	3,743
特別利益	584	8
特別損失	188	48
税引前中間純利益	4,367	3,703
法人税、住民税及び事業税	1,064	907
法人税等調整額	193	26
法人税等合計	1,258	933
中間純利益	3,108	2,769

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	—	10,582
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△22	△22
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替			22	22
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	19,598	10,582	—	10,582

	株主資本						
	利益準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本 合計
		その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,431	84	119,330	5,341	135,186	△2,122	163,245
当中間期変動額							
剰余金の配当				△630	△630		△630
中間純利益				3,108	3,108		3,108
自己株式の取得						△0	△0
自己株式の処分						45	22
別途積立金の積立			3,500	△3,500	—		—
土地再評価差額金の取崩				63	63		63
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替				△22	△22		—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	3,500	△981	2,518	44	2,563
当中間期末残高	10,431	84	122,830	4,360	137,705	△2,077	165,809

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	9,079	1,673	8,353	19,107	220	182,573
当中間期変動額						
剰余金の配当						△630
中間純利益						3,108
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						22
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						63
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△11,683	△1,954	△63	△13,701	25	△13,676
当中間期変動額合計	△11,683	△1,954	△63	△13,701	25	△11,112
当中間期末残高	△2,603	△281	8,290	5,405	246	171,460

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	—	10,582
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△41	△41
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替			41	41
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	19,598	10,582	—	10,582

	株主資本						
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計	自己株式	株主資本 合計
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,431	84	122,830	5,942	139,287	△2,078	167,389
当中間期変動額							
剰余金の配当				△789	△789		△789
中間純利益				2,769	2,769		2,769
自己株式の取得						△0	△0
自己株式の処分						82	41
別途積立金の積立			3,500	△3,500	—		—
土地再評価差額金の取崩				9	9		9
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替				△41	△41		—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	3,500	△1,551	1,948	81	2,029
当中間期末残高	10,431	84	126,330	4,390	141,235	△1,996	169,419

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,017	△454	8,124	4,652	246	172,288
当中間期変動額						
剰余金の配当						△789
中間純利益						2,769
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						41
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						9
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	4,014	233	△9	4,239	8	4,247
当中間期変動額合計	4,014	233	△9	4,239	8	6,277
当中間期末残高	997	△220	8,115	8,891	254	178,565